

9月10日(日)

令和5年度 第70回市民スポーツ祭テニス大会

期日	種目 ダブルス・ジュニアシングルス	受付時間	予備日
9月2日(土)	一般男子Aクラス、Cクラスダブルス	8:30終了	
	一般女子Aクラス、Cクラスダブルス		
9月10日(日)	一般男子Bクラス、一般女子Bクラスダブルス		
	45歳以上、55歳以上男子ダブルス		
	40歳以上、50歳以上女子ダブルス		
9月18日(月・祝)	小学生男子・女子、中学生男子・女子シングルス		
会場	長岡市営希望が丘テニス場 砂入り人工芝		

主 催 (公財)長岡市スポーツ協会、長岡市テニス協会
 共 催 長岡市、長岡市教育委員会
 協 賛 ヨネックス
 主 管 長岡市テニス協会普及委員会

競技役員

ディレクター 小杉 秀一
 レフリー 川上 俊一
 オフィシャル 長岡市テニス協会普及委員会

競技上の注意

受付時間 9月10日(日) 全員8:30までに受付終了【遅刻はNo-Show(NS):欠席になります。】

試合方法 本戦:トーナメント方式 1セットマッチ(6-6タイブレーク・スタンダードゲーム)
 ラウンドロビンの種目以外はコンソレーション有り:6ゲーム先勝(ノーアドバンテージ)

審判 セルフジャッジ

大会使用球 ヨネックス TB-TPL ツアープラチナム

ラッキールーザー 採用します。(参加希望種目の受付時刻までに申し込むこと)

表彰 男子Bクラス3位まで 及びコンソレ1位

女子Bクラス、男子45歳以上は2位まで 及びコンソレ1位

男子55歳以上、女子40歳以上、50歳以上は1位のみ

服装 ・テニスウェア、テニスシューズを着用(顔を隠すフェイスカバーは不可)

・コンプレッションウェア(ロングパンツ、アンダーシャツ、スリーブ)着用可

その他 1. 試合進行は本部のオーダー・オブ・プレー(OP)で行います。進行に協力してください。

本部では原則としてアナウンスをしません。対戦相手を確認して試合をしてください。

前の試合が終了後、速やかにコートに入らない選手は棄権とみなします。

なお、OPは進行状況により変更がありますので随時OPの確認をしてください。

2. OPで次の試合に入った選手は、試合コートの傍で待機しててください。

番号が若い方の選手は本部にボールとスコアシートを取りに来てください。

3. 試合前の練習は各自サーブ4本のみとします。事前にウォームアップ等、準備をしてください。

4. 審判はセルフジャッジです。ジャッジは、選手が即座に、正確に大きな声で行ってください。

5. 試合が終了したら選手は速やかにコートブラシでコート整備をしてください。

6. 勝者はボールとスコアシートを持って本部に結果を報告してください。

7. 天候不良の際の大会の有無の判断は、当日の試合開始時に決定します。

8. その他の事項についてはJTAテニスルール2023を適用します。

《問合せ先》 レフェリー 長岡市テニス協会 川上俊一 090-1880-3510

【熱中症防止対策】

白い帽子的着用、水分補給をこまめに。試合後は日陰で休養。

1. 栄養、休養、睡眠を十分とり、体調を整えましょう。

2. 試合前、中、後は、塩分を含んだスポーツドリンクを十分に取らしましょう。

3. 試合前、長く日に当たることは避けましょう。

4. 白い帽子や通気性のよいウェアを着用しましょう。

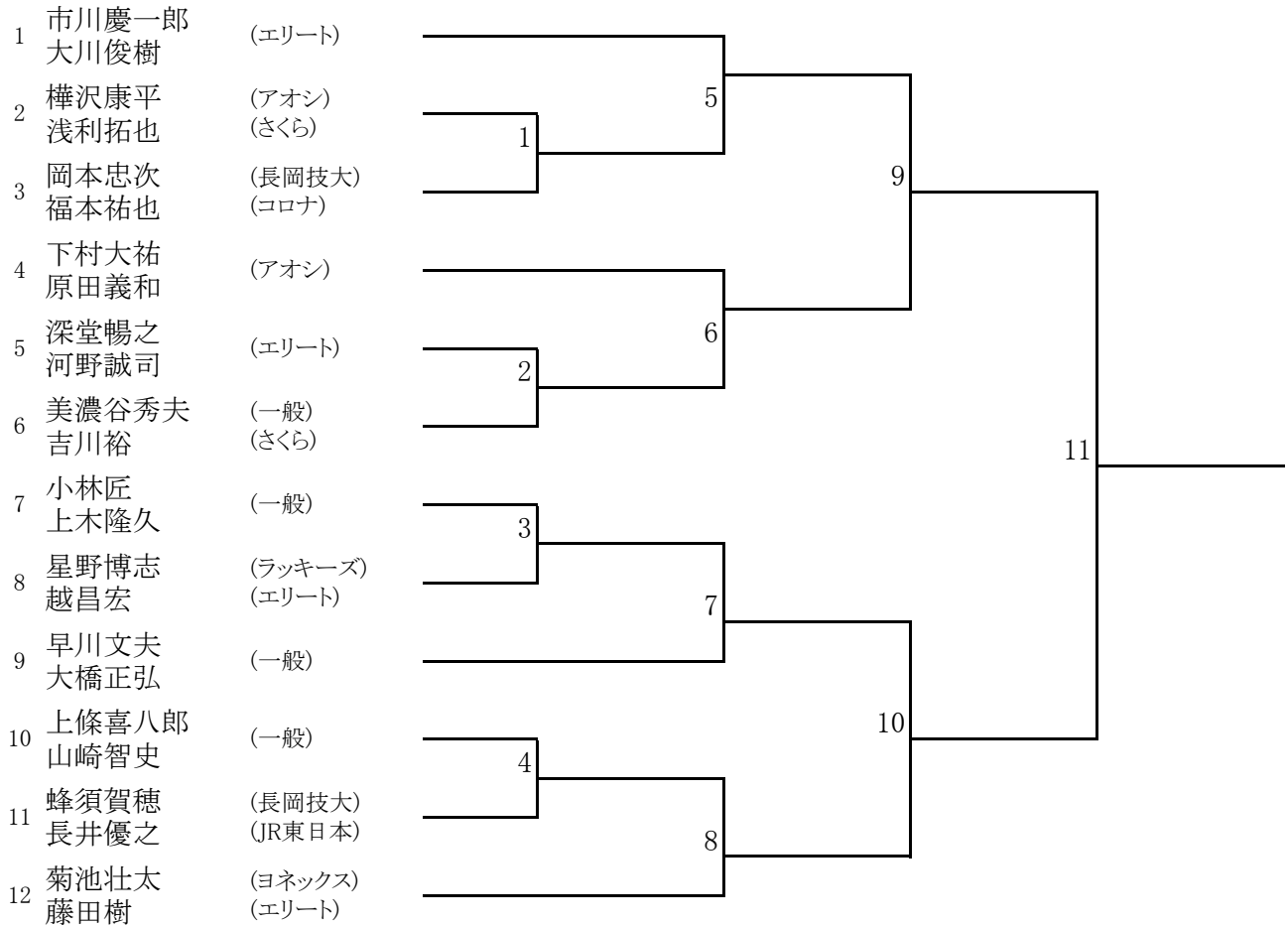
5. 汗を拭き、できるだけ身体を冷やしましょう。

第70回市民スポーツ祭テニス大会

2023/09/10 長岡市営希望が丘テニス場

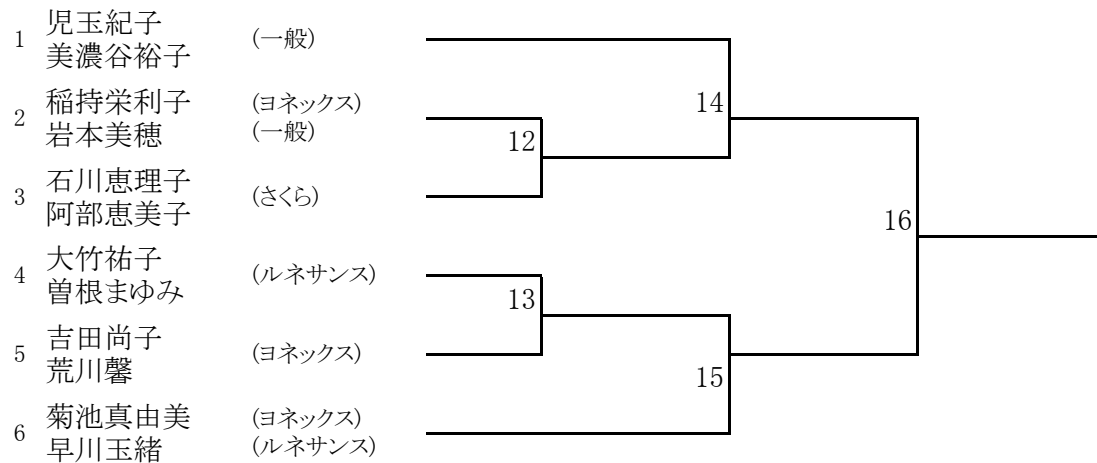
一般男子ダブルス Bクラス (12)

シードはありません



一般女子ダブルス Bクラス (6)

シードはありません

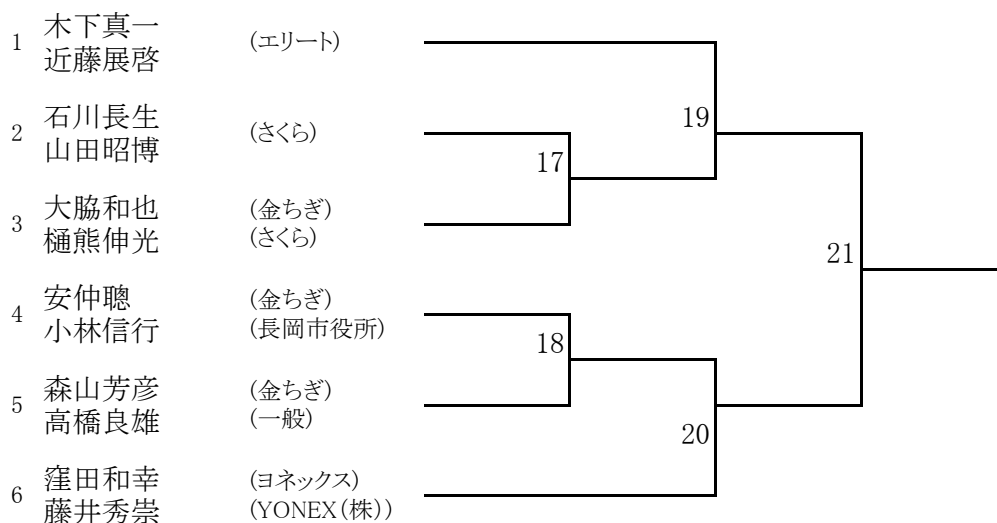


第70回市民スポーツ祭テニス大会

2023/09/10 長岡市営希望が丘テニス場

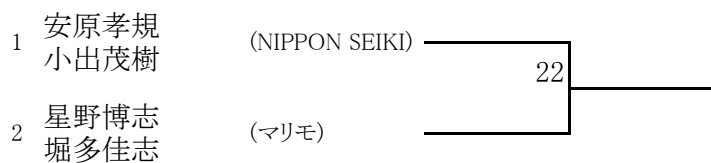
ベテラン男子 45歳以上(6)

シードはありません



ベテラン男子 55歳以上(2)

シードはありません



ベテラン女子 40歳以上(3)

リーグ戦

	氏名	1	2	3	勝敗	順位
1	木村夏子 (さくら) 鷺尾歩 (さくら)		23	24		
2	石原雅美 (柏) 片山ユキ (さくら)			25		
3	森山由美子 (金ちぎ) 小杉千穂 (一般)					

ベテラン女子 50歳以上(3)

リーグ戦

	氏名	1	2	3	勝敗	順位
1	高野淳子 (マリモ) 山口優子 (寺泊)		26	27		
2	大崎真由美 (エリート) 大森日和 (エリート)			28		
3	大脇みどり (金ちぎ) 米谷今日子 (寺泊)					

ジュニアテニス選手皆様へ
一般・ベテランテニス選手の皆様へ
指導者・保護者の皆様へ
大会主催者の皆様へ



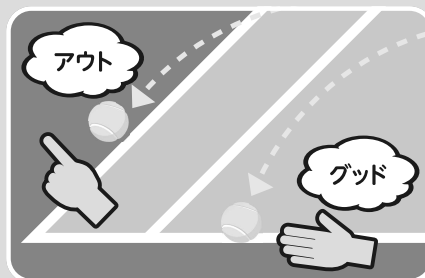
テニス競技での セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い



フェアプレイはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。それは、第一に対戦相手をレスペクトしてプレイすることです。

残念ながら、コート内では依然様々なトラブルが絶えません。その大半はポイントの判定に起因するもので、多くのテニス大会で採用されている「チェアアンパイアがつかない試合方法（セルフジャッジ）」が適切に行われていないことが背景にあると思われま

そこで日本テニス協会は、プレイヤーの皆様、保護者、指導者そして大会主催者の皆様に、チェアアンパイアがつかない大会で正しいセルフジャッジを目指し、次のセルフジャッジ5原則の徹底とご理解をお願いすることとしました。



セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試されています。

セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- ② 「アウト」または「フォルト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- ⑤ コートの外の人には、セルフジャッジへの口出しはしない！



保護者の皆様には、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合がおこなわれるように、お子様への温かいご支援よろしくお願ひします。